

# 学校沿革

## 【須崎工業高等学校】

- 昭和16年 高知県立須崎工業学校として開校  
「機械科一種」「機械科二種」設置  
(元郵政大臣寺尾豊氏の巨額の私財提供)
- 昭和19年 「造船科」設置
- 昭和23年 高知県立須崎工業高等学校として発足  
校歌制定
- 昭和27年 「電気通信科」設置
- 昭和31年 創立15周年並びに校舎災害復旧建築  
落成祝賀式典を挙行
- 昭和34年 「化学工業科」設置
- 昭和36年 創立20周年記念式典を挙行
- 昭和38年 「電気科」設置
- 昭和40年 「電気通信科」募集停止
- 昭和47年 全校新校舎(多ノ郷)へ移転  
移転新築落成式並びに創立30周年記念式典を  
挙行
- 平成元年 創立50周年記念式典を挙行
- 平成4年 生徒憲章の碑建立
- 平成5年 学校のシンボル「錨」設置
- 平成14年 「化学工業科」募集停止  
「電気科」を「電気情報科」へ改編
- 平成18年 「ユニバーサルデザイン科」設置
- 平成26年 「県立高等学校再編振興計画」で統合決定
- 平成28年 災害時避難誘導灯設置
- 平成29年 須崎総合高等学校1期生となる生徒入学  
「機械系学科(機械専攻・造船専攻)」  
「電気情報系学科(電気専攻・電子情報専攻)」  
「システム工学系学科(機械制御専攻・住環境  
専攻)」へ改編
- 平成31年 継承式・閉科式を挙行(創立78年)

## 【須崎高等学校】

- 昭和21年 須崎中学校、須崎高等女学校として開校  
場所は城山公園南麓の鍛冶町
- 昭和23年 高知県立須崎高等学校として発足  
久礼町に「被服科」設置(久礼分校)  
「双鳩」校章制定
- 昭和26年 校歌制定
- 昭和29年 「商業科」設置
- 昭和30年 鳩友会(須崎高等学校同窓会)発足
- 昭和32年 校旗制定、学校図書館設置
- 昭和36年 全新校舎(下分甲)へ移転
- 昭和39年 体育館完成
- 昭和47年 格技場完成
- 昭和59年 北舎完成
- 昭和60年 南舎完成
- 昭和61年 創立40周年記念式典を挙行  
「自主自立」記念碑除幕式
- 昭和63年 「被服科」を「家政科」へ改編
- 平成8年 創立50周年記念講演・記念コンサート  
「今を生きる」記念碑除幕式
- 平成14年 「普通科」「商業科」を「総合学科」へ改編
- 平成15年 総合学科棟完成、第1回総合学科発表大会開催
- 平成20年 部室棟完成、久礼分校閉校
- 平成22年 第1回南海地震フォーラム開催
- 平成25年 津波避難階段設置
- 平成26年 「県立高等学校再編振興計画」で統合決定
- 平成28年 創立70周年記念式典を挙行
- 平成29年 須崎総合高等学校1期生となる生徒入学  
「総合学科」を「普通科」へ改編
- 平成30年 創立72周年記念式典を挙行

## 【須崎総合高等学校】

- 平成28年12月22日 「高知県立須崎総合高等学校」校名決定
- 平成29年11月28日 統合に伴い、須崎高等学校 普通科：「総合学科」から「普通科」へ改編  
同じく、須崎工業高等学校 工業科：「機械系学科」、「電気情報系学科」、  
「システム工学系学科」へ改編
- 校章制定
- 平成30年1月22日 校歌完成
- 平成30年7月1日 開設
- 梅原 俊男 初代校長に任命
- 平成31年1月10日 新館（北舎(西) 中央館 南舎(西)) 竣工
- 平成31年3月22日 新体育館 竣工
- 平成31年3月26日 校舎敷地外駐輪場 竣工
- 平成31年4月4日 開校
- 平成31年4月8日 開校式挙行
- 令和元年8月30日 既存校舎（北舎(東) 南舎(東) 総合実習棟 食堂棟) 改修工事完了
- 令和元年10月26日 開校記念式典を挙行
- 令和3年3月30日 南渡り廊下（南舎～食堂棟) 改修工事 竣工
- 令和3年4月1日 大西 雅人 第2代校長着任
- 令和5年4月1日 横山 隆行 第3代校長着任